

- 町の掲示板 2
- 町の話 10
- know「農」 12
- カルチャー 13
- 町の情報ひろば 14
- 素敵人 16
- こうげマンが行く! 16

http://www.town.koge.lg.jp

8月の表紙

7月11日、生後1～8ヶ月のお子さんを対象に、子育て支援センターで行われた「ベビーマッサージ」の様子です。

特集

すべての母と子が健やかに暮らせるように 母子保健は、生涯を通じた健康づくりの出発点



●編集発行／上毛町役場企画情報課
●印刷／第印刷株式会社
〒871-0092
福岡県築上郡上毛町大字垂水 32-1-1
TEL 0979-723111
FAX 0979-724664

人の動き

6月30日現在

●世帯数 3,128(+2)
●男 性 3,801(+2)
●女 性 4,240(+4)
●人 口 8,041(+6)
65歳以上 2,507(-2) 31.2%
75歳以上 1,419(+0) 17.6%

うち外国人

●人 口 25(±0)
●男 性 22(±0)
●女 性 3(±0)
●世帯数 24(±0)
(うち混合世帯3)

参考

平成17年10月11日
合併時
●人 口 8,499
●世帯数 3,057

ごみの量

6月30日現在

●可燃ごみ 132.17t (-9.05t)
●カン・ペットボトル 3.02t (-0.69t)
●びん 4.55t (-1.01t)
●古紙他 12.81t (-4.91t)
●可燃粗大 3.55t (-0.83t)
●不燃 9.13t (+1.59t)
●プラスチック製容器包装 2.13t (+0.32t)
●紙/バック、白色トレイ 0.07t (+0.01t)
※()内は前月増減

環境対応型植物油インキ
を使用しております。



町の花(春) 桜

町の花(秋) コスモス

町の木 梅

こうげ
KOGÉ absolute peach
素敵人



高野 亜矢子さん
(土佐井)

私は、8年前の平成17年に、結婚を機に上毛町に引っ越してきました。その後3人の娘を出産し、今は子育てに追われる毎日です。

上毛町で子育てをしていて「良かったな」と思うところは、近所の人温かく見守ってくれるので、安心して子育てできること。主人が上毛町出身で、主人の子ども時代を知る方々、特におじいちゃんおばあちゃん世代の方は、娘たちを本当の孫のように可愛がってくださいます。穏やかな「地域の目」に囲まれて、子どもたちとのびのび暮らしています。

平成21年に、上毛町の子育て支援センターで開催されるベビーマッサージ教室にはじめて参加し、その良さを知りました。「子どもたちにもっとしてあげたい」という気持ちが募り、平成23年に、ベビーマッサージ指導者の資格を取りました。資格の勉強をする中、いろんな子育て支援をしている人たちと出会い、「子育て中だからこそできることを知ってほしい」「小さな子どもづれで参加できる場所を作りたい」という気持ちを強め、平成24年にはベビードダンス指導者の資格も取りました。少しずつですが、上毛町や近隣市町村での活動を始めています。

私は以前保育士として働いていました。その頃から子どもは好きで、たくさんほしいと思っていました。ですが子どもを3人まで頑張れたのは、なにより夫が、子育ての大変さを理解してくれて、よく手助けしてくれたからだと思います。小さい子どもがいる中での資格の勉強も、主人の理解と協力があつたからこそできました。

ママたちはみんな頑張っています。子育て、仕事、家のこと etc. 頑張りが報われるのって、何より周囲の人の理解と労わりを感じた時だと思います。夜泣きやかんしゃく、いたずらや危ないこと等、子育て中は周りに迷惑をかけることもたくさんありますが、どうか近くにいるお母さんお父さんたちを、温かく見守ってください。

子育て家庭の支援活動に積極的に取り組んでいる
お二人を紹介します。



大森 恭子さん
(安雲)

主任児童委員として活動し始めてから、今年で6年目になります。主任児童委員の主な活動は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるよう、関係機関との連携を取り、子どもたちや家庭に対する支援を行うことです。

私は、上毛町の子どもたちが笑顔いっぱい元気に成長できるよう願いながら、主任児童委員としての活動に取り組んでいます。子どもはかけがえのない大切な存在であり、子育て中のお母さんたちには「今が一番大切な時期」ということを、常日頃から伝えていくように心がけています。

今は働きながら子育て、家事と多くの役割を持っているお母さんが多く、子どもと過ごす時間が短くなりがちです。休みの日はぜひ子どもと一緒に過ごし、時間を共有してほしいと思います。乳幼児期に思いっきり抱っこされることで、愛情を受けることの喜びを感じ、安心して子どもたちは成長していきます。

気をつけたいことは、子どもが困ったときに発信するサインを見逃さないことです。特に中学生になると友人関係、勉強など様々なことで悩みを抱え、疲れているように感じます。誰にも話せないことを私には話してくれる中学生もいて、ゆっくり話を聞くようにしています。

子どもたちはアドバイスを求めているのではなく、話を聞いてほしいのです。話をすることで、問題に向き合い、解決の糸口を見つけていく力を育てるようにも思えます。

これからも私の果たす役割は、お母さんたち、子どもたち、小中学校、保育所のかけはしとなることだと思っています。上毛町の子どもは誰も皆、かけがえのない大切な存在です。これからの上毛町を支える大切な子どもたちが心身共に健やかに成長していけるよう、主任児童委員としてこれからもお役に立てればと願っています。

こうげマンが行く! 「こうげの文化財」刊行しました!

町内の遺跡や史跡、文化財をより多くのみんなに紹介するために、町と地域づくり活動団体「上毛町文化財ガイドブック作成委員会」の皆さんが上毛町の文化財解説本を刊行したんだよ。

まず原始時代から現在までの上毛町誕生のあゆみから始まり、町内を南吉富・西吉富・唐原・友枝の4つの地域に分けて、地域ごとにそれぞれの文化財を解説しているよ。

テーマエリアでは縄文・古墳時代の遺跡や古墳、中世にたくさん存在した山城を地図や写真で詳しく紹介しているよ。また松尾山の歴史や大正時代に町内を走っていた宇島鉄道についても解りやすく解説しているよ。

こうげマンは「こうげの文化財」を読んで町の歴史や文化財を知ったおかげで、ますます町が好きになっちゃった!

イラスト/絵本製作委員会 東みどりさん



「こうげの文化財」ガイドブックを大平支所総合窓口課にて一冊500円で販売しています。

●問い合わせ先 総合窓口課 文化財保護係 TEL 72-2111